

本日2月4日午前10時から JA 広域とまこまいの大豆低温貯蔵常温集出荷貯蔵施設の竣工式・落成式に出席してきました。国の平成24年度補正予算の強い農業づくり交付金と厚真町の補助金を財源とした大規模低温貯蔵施設です。産地における長期保存が可能となり、生産者やユーザーの品質の維持という期待に応えるものとなります。

#### 挨拶要旨

JA 広域とまこまいの大豆低温常温集出荷貯蔵施設の完成を心からお祝い申し上げます。この事業の推進に際しご支援ご協力をいただいた堀井先生、神戸先生並びに北海道の関係機関の皆様改めてお礼を申し上げます。また、当該施設の建設に当たって工期内の安全施工、高品質な施工にご尽力いただいた施工業者の皆様にも感謝と敬意を表したいと思います。

グローバル化など農業を取り巻く環境は益々厳しさを増す中、地域間競争を勝ち抜くためにも、生産地と市場或いは消費者などの実需者との信頼というパイプはより強く強いものとしていかなければなりません。JAにおける販売戦略や生産地における品質の確保という重要な課題に、当該施設は大きく貢献していけるものと思います。

本町は、只今、厚幌ダム建設を中心として国営農業用水再編対策事業、道営圃場整備事業など生産基盤を整備しているところであり、これを契機としてこれまで以上に生産者の技術向上、経営改善を通して様々な農作物の産地化に積極的に取り組まなければなりません。今後とも関係機関の連携を密にして、強い農業農村づくりに邁進してまいりたいと思いますので、ご理解ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

結びに、本日ご参会の皆様のご多幸と豊穰での出来秋、JA 広域とまこまいの益々のご発展をご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

本日は誠にありがとうございます。

平成26年2月4日

厚真町長 宮坂尚市朗

#### 【施設等の概要】

1. 低温貯蔵・常温集出荷貯蔵施設  
建物1棟 1995.2㎡ (低温庫、常温庫、下屋)
2. 予冷機器 一式
3. バッテリープッシュプルリフト 3.5t 1台
4. 事業費 381,950,000円(税抜)